

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
鹿部地区

平成23年7月

福岡県 古賀市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	JR新駅乗降客数	人/日	0	2000	1490	確定	△	あり	1433	H23年4月	△	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	東西駅前広場、自由通路の整備などにより、JRLしぶ駅の利便性は向上したことなどから、利用者数は増加傾向を示し、事業の効果が現れているものの、目標値は達成できなかった。しかし、区画整理地内への入居は現在増加中であり、それに伴い駅利用者数も増加傾向にあるため、将来的には目標値は達成できるものと想定される。
指標2	鹿部公民館利用者数	人/年	5020	5500	7351	確定	○	あり ●	11665	H23年7月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	JRLしぶ駅入口が自由に往来できるようになった事や、西側街区公園の整備により公民館へ通行しやすくなった事、さらに住民参加のワークショップを行ったことで、地域住民の交流活動が促進され、公民館の利用者数が増加した。
指標3	区画整理地内居住人口	人	86	300	1157	確定 ●	○	あり	-	-	-	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	JRLしぶ駅に自転車駐輪場や情報板を設置、更に東側駅前広場及び、地域住民の憩いの場である西側街区公園、また市で初となる歴史公園など、駅周辺を整備した事により快適な住環境が形成された事が、区画整理地内居住人口の増加に寄与した。
指標4						確定		あり				<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
指標5						確定		あり				<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
						見込み ●		なし ●					
						見込み ●		なし ●					
						見込み ●		なし ●					

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	JRLしぶ駅開業による交通利便性の向上に関するアンケート	%	34	/	76.6	確定 ●	/	/	-	-	-	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	駅前広場など駅前の交通が整序され、また住民憩いの場である公園など、新駅周辺の東西駅前広場、自由通路、駐輪場などが整備され、鹿部地区がより快適な住環境となった事が、地域住民が交通利便性の向上が感じられると答えた割合の増加に寄与した。
その他の数値指標2				/	/	確定	/	/				<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標3				/	/	確定	/	/				<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
				/	/	見込み	/	/					

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)	実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項	
・成果を持続させるために行う方策	地域住民の交流活動の促進	・夏祭りなど、地域でコミュニティ活動を実施	・引き続き、行政は側面的な支援を行う。	
	歴史公園の埋蔵文化財の普及	・「第7回市民ウォーキング」の中継ポイントとして、歴史公園の見学・説明を実施	・引き続き、行政は側面的な支援を行う。埋蔵文化財のPR等を行う。	・学校学習の教材としての活用について検討を行う。
	東側駐輪場の利便性の向上	・放置自転車の撤去業務を委託	・引き続き、放置自転車の撤去業務の委託を行う。	・今後も美明地区の人口増加により、JRLしづ駅の利用者が増加することが予想され、駐輪場の混雑が進むと思われる。そのため、駐輪場の混雑緩和に向けて、新たな駐輪場の設置場所等の検討を行う。
	まちの顔となる自由通路の美化	・地域のコミュニティ活動として、清掃活動を実施 ・清掃業務委託により、自由通路の清掃を実施	・地域のコミュニティ活動については、引き続き、行政は側面的な支援を行う。 ・自由通路の清掃業務委託は、引き続き実施する。	・清掃業務委託の回数増加については、状況を見ながら、引き続き検討を行う。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	JRLしづ駅の利用利便性向上	・公共交通プロジェクトチームを編成し、古賀市の公共交通の在り方について検討	・引き続き、プロジェクトチームで古賀市の公共交通の在り方について検討を行う。	・JRLしづ駅の利用利便性の向上に向けて、小竹系統の夜便の増発について検討する。
	交通安全対策防犯対策	・地域のコミュニティ活動として、防犯パトロールを実施 ・浜大塚線の用地買収がほぼ終了し、工事を開始	・地域のコミュニティ活動については、引き続き、行政は側面的な支援を行う。 ・浜大塚線の整備を、引き続き実施する。	・平成29年度の供用開始に向けて、浜大塚線の整備を行う。
	生活利便施設の立地	・用途地域の見直しに向けて、地元との意見調整を実施	・引き続き、用途地域の見直しに向けて、準備を行う。	
	鹿部踏切の渋滞	・浜大塚線の用地買収がほぼ終了し、工事を開始	・浜大塚線の整備を、引き続き実施する。	・平成29年度の供用開始に向けて、浜大塚線の整備を行う。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくりの方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施に当たっての課題 その他特記事項